

4 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科(科目)等の区分	区分別の採用候補者見込数
小学校教諭等 (小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠) 小学校教諭等(地域枠) 小学校教諭等(社会人枠))	200名 (25名 30名 30名 20名)		
中学校教諭等 (中学校教諭等(地域枠) 中学校教諭等(社会人枠))	100名 (15名 10名)	国語 社会学 数学科 音楽 美術 保健体育 家庭 英語	11名 18名 14名 16名 4名 4名 4名 6名 4名 19名
高等学校教諭等	75名	国語 地理歴史 [世界史] 地理歴史 [日本史] 地理歴史 [地理] 公民学 数学科 [物理] 理科 [化学] 理科 [生物] 保健体育 芸術 [音楽] 芸術 [美術] 芸術 [書道] 英語 家庭 農業 工業 [機械] 工業 [電気(電子・情報系を含む)] 工業 [化学] 工業 [特D①(専門分野は限定しない)] 商業 情報 看護	10名 1名 1名 2名 1名 8名 3名 2名 3名 5名 1名 1名 1名 10名 5名 3名 9名 4名 1名 4名
特別支援学校教諭等 (特別支援学校教諭等(社会人枠))	50名 (3名)		
養護教諭 (養護教諭(地域枠))	15名 (2名)		
合計	440名		

身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。
-------------------	-----	--

- 注意 (1) 採用候補者見込数は現時点での予定であり、今後退職者等の状況により変更することがある。
- (2) 各枠(理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠)の採用候補者見込数は、各校種・職種の採用候補者見込数の内数であり、それぞれの上限とする。
- (3) 各枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。
- (4) 高等学校教諭等の工業については、工業[機械]、工業[電気(電子・情報系を含む)]、工業[化学]及び工業[特別選考D①(専門分野は限定しない)]を合わせた採用候補者見込数である。
- (5) 所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科(科目)等を選択すること。
- (6) 小学校教諭等、小学校教諭等(理数枠)、小学校教諭等(英語枠)、小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等、中学校教諭等(地域枠)、中学校教諭等(社会人枠)又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、特別支援学校に配属される場合がある。
- (7) 小学校教諭等、小学校教諭等(理数枠)、小学校教諭等(英語枠)、小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等、中学校教諭等(地域枠)又は中学校教諭等(社会人枠)の区分で採用候補者となった場合でも、義務教育学校に配属される場合がある。
- (8) 中学校教諭等、中学校教諭等(社会人枠)又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、中等教育学校に配属される場合がある。
- (9) 将来、人事異動により、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の間で、異動する場合がある。